CAMPION

NOVAC Next Impression

Real 5.1 ch Sounds

5.1chリアルサラウンドドルビーヘッドホン

D5.1光デジタル 取扱説明書

(HP-850XB)

お買い上げいただき、ありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のため注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告 安全のために

本製品は安全に十分配慮し設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことをかならずお守りください。

⬇

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検をする

1 年に 1 度は、AC アダプタのプラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、AC アダプタなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店または弊社サポート窓口に修理をご依頼ください。

万が一、異常が起きたら

⬇

① 電源を切る。
② AC アダプタをコンセントから抜く。
③ お買い上げ店または弊社サポート窓口に修理を依頼する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・漏液・発熱・破裂などにより死亡や大けがなど人身事故が生じます。

⚠警告
この表示の注意事項を守らないと、火災・発熱・発火・感電などにより人身事故が生じます。

⚠注意
この表示の注意事項を守らないと、漏液・破裂・破裂・発熱・発火・感電などにより、やけどやけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災　感電

行為を禁止する記号

禁止　接触禁止

⚠警告 ⚠ ⚠下記注意を守らないと、火災・発熱・発火・感電により、やけどや大けがの原因となります。

禁止

運転中は使用しない

自動車の運転をしながらヘッドホンを使用したり、細かい操作をしたりすることは絶対におやめください。交通事故の原因となります。

禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入るとと火災や感電の原因となります。万が一、水や異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、AC アダプタをコンセントから抜いて、お買い上げ店、または弊社サポート窓口にご相談ください。

禁止

この製品を海外で使用しない

AC アダプタは、日本国内(交流 100V)の電源でお使いください。海外で異なる電源電圧で使用すると、火災、感電の原因となります。

接触禁止

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。

禁止

指定以外の AC アダプタを使わない

本製品に付属の AC アダプタは本製品専用です。他の機器に接続して使用しないでください。

破裂・液漏れや、過熱などにより、火災、けがや周囲の汚れの原因となります。

⚠注意 下記注意を守らないと、けがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

接触禁止

ぬれた手で AC アダプタをさわらない

感電の原因となります。

禁止

大音量で長時間つづけて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳を痛めることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。とくに DVD、ミニディスク、CDやDATなど、雑音の少ないデジタル機器を聞くときにはご注意ください。

通電中のACアダプタに長時間ふれない

長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

禁止

本体やACアダプタを布や布団などでおおった状態で使わない。

熱がこもって変形や、火災の原因となることがあります。

禁止

かゆみなど違和感があったら使わない

使用中、肌に合わないと感じたときは使用を中止して医師またはお買い上げ店、弊社サポート窓口にご相談ください。

主 な 特 徴

本システムはデジタルサラウンドヘッドホンシステムです。

DVD プレーヤーやゲーム機器などと本システムのデジタルサラウンドデコーダー機器を付属の光デジタルケーブル、COAXIAL ケーブル、アナログオーディオケーブルなどで接続するだけで、マルチチャンネルのサラウンド効果を、ヘッドホンで快適に楽しむことができます。

また、ゲーム機器、DVD ユーザー要求を満たすために、低音域から高音域までの音域の雑音や歪みを抑えより正確な音の実現を追求しました。

- Dolby Digital、Dolby Pro Logic II 対応
- DTS 音声には対応しておりません。

※本製品は、ドルビーデジタルデコーダー、ドルビーデジタルプロロジックIIデコーダーを搭載しています。

本製品は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。

Dolby、ドルビー、Pro Logic 記号はドルビーラボラトリーの商標です。

主 な 仕 様

デコーダー

入力	対応音声フォーマット;	Dolby Digital、Dolby Pro Logic II、PCM(Fs=44.1 / 48Khz),アナログ 2ch
	入力端子;	SPDIF x1 / Coaxial x1 / AUX x1
出力	出力チャンネル;	6ch(各チャンネルボリューム調整可)
	プリセットモード切替;	Cinema / Game
	サラウンド機能;	Dolby Digital / Dolby Pro Logic II
	最大出力;	フロント/リア/センター 50mW サブウーハー 14mW
	S/N 比;	88dB
	歪み率;	0.5%未満 1kHz/1V (RMS)
	出力端子;	G9 コネクタ(オーディオ DIN 端子) x2
	本体質量	500g
	外形寸法;	145 X 190 X 150 mm(突起部を除く)

ヘッドホン

型式	オープンエアダイナミック型
ユニット径	フロントスピーカー:40mm(L/R) 64Ω リアスピーカー: 23mm(L/R) 64Ω センタースピーカー: 23mm(L/R) 64Ω サブウーハー: 30mm(L/R) 8Ω
再生周波数帯域	20Hz~20kHz (±1dB)
ヘッドホン質量	約 380g(コード 5m を含む)

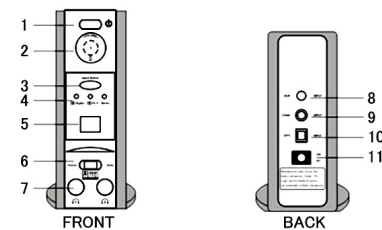
Rear　Center　Sub　Front

準備

本体/付属品を確かめる

本製品をお使いになる前にすべてそろっているか確かめてください。

1.	デジタルサラウンドデコーダー本体	1 台
2.	5.1 チャンネルヘッドホン(HP-850S)	1 台
3.	光デジタルケーブル (S/PDIF)	1 本
4.	Coaxial ケーブル	1 本
5.	オーディオケーブル (RCA⇔3.5 ミニ Pin)	1 本
6.	AC アダプタ	1 個
7.	取り扱い説明書(本紙)	

各部のなまえと働き

■デコーダー本体

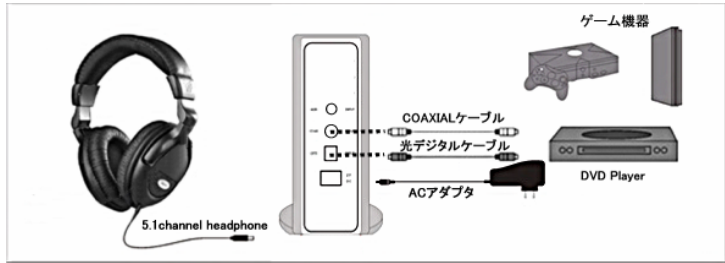
1. **電源スイッチ**
   デコーダー本体の電源を ON/OFF します。
2. **ボリューム / チャンネル音量 ダイヤル**
   ダイヤルを回す; 音量が上下します。0~80
   - ステータス表示 00 ~ 80
   ダイヤルを押す; 各出力の切り替えを行います。ダイヤルを回すことで、音圧レベルの調整を±10dB で調整します。

F	フロントスピーカー出力に対する音圧レベルの調整ができます。
CE	センタースピーカー出力に対する音圧レベルの調整ができます。
S	サラウンド効果に対する音圧レベルの調整ができます。
SU	サブウーハー出力に対する音圧レベルの調整ができます。

3. **Input Select ボタン**
   入力ソースの選択をします。選択したソースはステータスにそのソースが表示されます。
   - ステータス表示 AU ; アナログ音声を接続したときに選択します。
   - ステータス表示 CO ; COAXIAL(同軸)接続をしたときに選択します。
   - ステータス表示 OP ; 光デジタルケーブルで接続したときに選択します。
4. **入力信号モード LED** ; デコーダーに入力される音声信号を表示します。
5. **ステータス表示** ; 音量/入力ソース/効果モードの表示をします。
6. **モード切り替えスイッチ** ; 入力音声形式によって、Cinema(シネマ)モードと Game(ゲーム)モード、または、Dolby Pro Logic II、Stereo モードの切り替えを行うことができます。
   Dolby Digital 5.1ch 音声入力時の効果モード切り替え
   - ステータス表示 シネマモード C
   - ステータス表示 ゲームモード G
   上記以外の音声入力時のモードの出力モード切り替え
   - ステータス表示 Dolby Pro Logic II PL
   - ステータス表示 Stereo 現在の音量レベルが表示されます。
7. **5.1 チャンネルヘッドホン出力端子**; 2 つの 5.1 チャンネルヘッドホンを同時に接続することができます。
8. **補助(AUX)入力端子**; ビデオデッキやテレビなどの AV 機器のアナログ音声出力端子に接続します。
9. **COAXIAL 入力端子**; DVD プレーヤー、ゲームなどの機器の COAXIAL 出力端子に接続します。
10. **光デジタル入力端子**; DVD プレーヤー、ゲームなどの機器の光デジタル出力端子に接続します。
11. **DC IN 12V 端子**; 付属の AC アダプタをつなぎます。
    注意事項; 必ず付属の AC アダプタをお使いください。電圧やプラグの極性など異なる製品を使うと、故障や発火の原因となり危険です。
    長期間使用しないときは、電源コンセントを抜いてください。

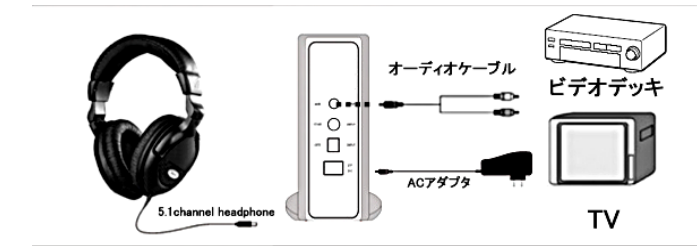
デコーダーをAV機器、ゲーム機器とつなぐ

■デコーダーとデジタル機器をつなぐ

本製品のデコーダー機器を付属の光デジタルケーブル、または COAXIAL ケーブルを使って DVD 機器やゲーム機などの光デジタル出力端子　または、COAXIAL 出力端子と、本製品の光デジタル入力端子または、COAXIAL 入力端子とつないでください。

ご注意

- 光デジタルケーブルは非常に精密に作られています。このため、外部からの力や衝撃に対して弱くなっていますので、プラグを抜き差しするときは丁寧にお取り扱いください。
- 本機のデジタル入力は 96kHzのサンプリングレートには対応していません。DVD 機器やゲーム機器側のデジタル出力に関する設定を 48k Hzにしてお使いください。
  なお、DVD 機器やゲーム機器側のデジタル出力に関する設定方法につきましては、それら機器の取り扱い説明書を参照の上設定を行ってください。
- CDプレーヤー等PCM出力しかサポートしていない機器の場合、サラウンド効果はすべて DOLBY Pro LogicⅡ処理になります。

■デコーダーとアナログ機器をつなぐ

市販のオーディオ接続ケーブルを使って、ビデオデッキやテレビなどの音声出力端子と、デコーダーの AUX NPUT（補助入力）端子をつないでください。

操作

つないだ機器の音声を聞く

操作に入る前に、必ず「ヘッドホンシステムをつなぐ」をごらんの上、正しく接続を行ってください。

1. デコーダー本体をつないだ機器の電源を入れる。
2. ヘッドホンをヘッドホン出力端子につなぎ、デコーダー本体の電源を入れる。
3. ヘッドホンをかける。

   ヘッドホンの右ハウジング部（R）を右耳に、左ハウジング部（L）を左耳に合わせ、頭にかけてください

4. Input Select ボタンで音声を聞く機器の入力を選びます。
5. 手順 4 で選んだ機器の再生を始める。

   ※ご注意；再生をはじめる際、音量を大きく上げすぎていると耳を傷める恐れがありますので、再生をはじめる前にある程度音量を下げた状態で再生をおこなってください。

6. デコーダー本体のモード切替スイッチで、お好みの効果を調整してください。

● Dolby Digital5.1ch 入力時のモード切り替え

モード	効果モードと適した入力ソース
シネマモード （ステータス表示）	リアリティのある臨場感あふれるサラウンドモード、シーンの中にいるような感覚です。 このモードは映画などのソースに適しています。
ゲームモード （ステータス表示）	ゲームを行う際に適したモードです。 ※デジタル入力信号の PCM 信号または Dolby Digital2 チャンネルの信号の場合は使用できません。

● 上記以外の音声入力時のモード切り替え

モード	効果モードと適した入力ソース
Dolby Pro LogicⅡ	音声にサラウンド効果を得ることができます。
Stereo	通常のステレオ音声出力。

ご注意

- 再生する入力信号によっては、効果モードの設定により、再生音量に違いが生じる場合があります。
- 音楽 CD のように映像を伴わないソースの場合、音の定位が解りにくい場合があります。
- 本システムは人間の平均的な HRTF（頭部伝達関数）をシミュレートしていますが、HRTF には個人差があるため効果の感じ方は人により異なります。

入力信号モード LED について

- **Dolby Digital** ： ドルビーデジタルでフォーマットされた信号の場合に点灯
- **Dolby Pro LogicⅡ** ： アナログ入力信号、デジタル入力信号の PCM 信号または Dolby Digital2 チャンネルの信号がドルビープロロジックⅡ処理された場合に点灯
- **Stereo** ： 通常のステレオ音声出力の場合に点灯。

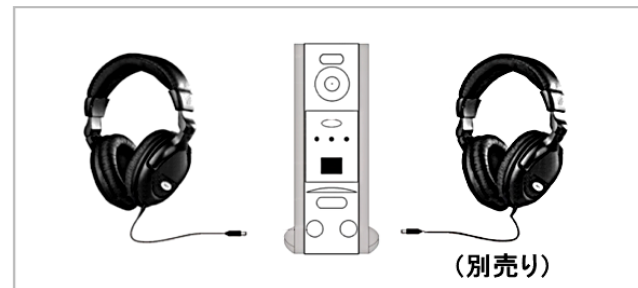
※デジタル入力端子につないだ機器が、早送りや巻き戻しなど「再生」以外の状態では入力信号 LED ランプが正確に点灯しない場合があります。その場合は「再生」状態に戻すと入力信号 LED ランプが点灯します。

7. 音量を調整する。

ご注意

- 映画の場合、静かなシーンで音量を上げすぎて、急な爆発シーンなどで耳を傷めないようご注意ください。
- ヘッドホンをはずす前にデコーダー本体から AC アダプタをはずすと、雑音が入ることがあります。

ヘッドホンを増設して楽しむ

本製品では、別売りのヘッドホンを増設することにより、2 人が同時に楽しむことができます。

※別売りのヘッドホン（HP-850S）は弊社ノバックダイレクトより購入できます。 ノバックダイレクト； **http://www.novacdirect.com/**

故障かな？と思ったら

症状	原因と対処のしかた
電源が入らない。	● AC アダプタの緩みや抜けていないか。
雑音が多い。	● デコーダー本体と AV 機器のヘッドホン端子とをつないだときは、AV 機器側の音量を上げる。 ● 接続コードやヘッドホンプラグの部の汚れがないかチェックする。
ヘッドホンから音がでない。	● ヘッドホンコネクタの抜け、緩みがないか。 ● 入力モードの選択があっているか。
DOLBY DIGITAL ランプが点灯しない。	● DVD 機器（ゲーム機を含む）の音声デジタル出力の設定が「PCM」になっている。 ※お使いの DVD 機器の取扱説明書をご覧になり、ドルビーデジタルデコーダーを内蔵した機器を使用するときの設定（「Dolby Digital ／ PCM」、「Dolby Digital」など）に切り替えてください。 ● ドルビーデジタルフォーマットで記録されていない信号を再生している。 ● 再生中のチャプターの音声がドルビーデジタル信号になっていない。
DOLBY PRO LOGICⅡのランプが点灯しない。	● アナログ入力信号、デジタル入力の PCM 信号または　Dolby Digital 2 チャンネル信号が入力されていない。
DTS 音声が出力されない。	● 本製品は DTS 信号に対応しておりません。 再生させるコンテンツで Dolby Digital5.1 出力を選択してください。
DOLBY DIGITAL と DOLBY PRO LOGICⅡの両方の LED が点灯する。	● 再生させるコンテンツで Dolby Digital 2 チャンネルの信号で出力されている場合に点灯します。異常ではありません。

使用上のご注意

◆取り扱いについて

- 本体機器、ヘッドホンを落としたり、ぶつけたりなど、強いショックを与えないでください。故障の原因となります。
- 各機器を分解したり、開けたりしないでください。

◆電源と設置について

- 長時間使わないときは、ACアダプタをコンセントから抜いてください。コンセントから抜くときは、コードを引っぱらずに必ず AC アダプタ本体をつかんで抜いてください。
- 次のような場所に置かないでください。

  - 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高い所。
  - ほこりの多い所。
  - ぐらついた台の上や傾いた所。
  - 振動の多い所。
  - 風呂場など、湿気の多い所。

◆ヘッドホンについて

まわりの人のことを考えて

ヘッドホンは、音量を上げすぎると音が外にもれます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないよう気をつけましょう。
雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、ヘッドホンで聞くときはいつも、呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

お手入れのしかた

機器の外装の汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、うすめた中性洗剤溶液でしめらせた布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げをいためるので使わないでください。

異常や不具合が起きたら

- 万が一異常や不具合が起きたり、異物が中に入ったときは、すぐに電源を切り、お買い上げ店または弊社サポート窓口にご相談ください。
- お買い上げ店または弊社サポート窓口へお持込、あるいは送付いただく際は、ヘッドホン、機器本体、AC アダプタ等一式をお持ちください。

製品保証とアフターサービスについて

■ 製品保証

- この製品には保証書が添付されています。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめの上、大切に保存してください。お買い上げ店とご購入日の記入がない場合は、お買い上げ票（レシート）を必ず一緒に保存してください。
- 保証期間はお買い上げ日より 1 年間です。

■ アフターサービス

- 調子が悪いときはまずチェックを

  調子が悪いときはまずこの説明書をもう一度ご覧になって調べてください。

  それでも具合の悪い場合は、ノバックサポートセンターまでお問い合わせください。

- 修理をお申込の場合は

  保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

■ ユーザー登録

ユーザー登録をお願いいたします。

ご登録いただかないとアフターサービスを受けられない場合がありますのでご登録手続きを必ずお願いいたします。
http://www.novac.co.jp/signup/index.html

■ 本製品およびセットアップガイドに対するお問い合わせは、下記へお願いいたします。

住所 ： 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-38-1
本郷イシワタビル 5F
株式会社ノバック サポートセンター
サポート専用電話 ： (03)3817-0938
受付時間 ： 月曜～金曜（祝祭日、および弊社休業日は除く）
AM10:00～PM12:00　PM1:00～PM5:00
e-mail ： users@novac.co.jp

「CAMPION Real 5.1ch Sounds デジタルヘッドホン」セットアップガイド
発行日： 第 1 版 2006 年 11 月
発行元： 株式会社ノバック
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-38-1
本郷イシワタビル
HP850XB061013JO